

フレンズジム通信

2019年2月号

【12月の活動報告】

12月の最終週はクッキングイベントを開催しました！各店舗で異なるおやつを作りましたが、それぞれ楽しくにぎやかにクッキングできたようです！

中川店 …ぎょうざピザ…

チョコとマシュマロを乗せたピザと、ピザソースにソーセージとチーズを乗せたピザのどちらかを選んでもらって、好きなピザを作って食べました。

トッピングは楽しいし、出来上がりの匂いが食欲を誘って、モリモリ食べてくれた子が多かったようです。

南山田店 …アメリカンドッグ(児発)/
ソーセージたこ焼き(放デイ)…

児発ではホットケーキミックスの中にソーセージを入れ、放デイではたこ焼きミックスの中に天かすとソーセージを入れて、たこ焼き機でこんがり焼き上げました。粉を混ぜてもらったり、ソーセージを切ってもらうなど、いくつかの工程を分担しながら行いました。竹串でひっくり返すのを手伝ってくれた子や、5粒ペロリと平らげて満足げな子など、様々な姿が見られました！



2月は 豆まき大会！

今年もフレンズジムからいろんな邪気を追い払い、福を呼び込むため、恒例の「豆まき大会」を行います。同時に流行っている風邪やインフルエンザウイルスも追い払いたいですね～！

【都筑区 児発・放デイ連絡会 報告】

1月18日都筑区福祉活動拠点かけはし都筑にて、都筑区の事業所を中心とした児発・放デイ連絡会が行われ、中川店井上と南山田店中野が出席しました。



今回は療育センターのケースワーカーさんや、小学校・中学校の先生を代表して3名の先生にも参加をいただき、グループに分かれてこれからの障害児通所支援事業の役割や、療育センター、学校等との連携について話し合いました。



とても嬉しく感じたのは、学校の先生たちの児童発達支援と放課後等デイサービスに対する存在感や療育支援の内容理解度が、年々確実に増してきている、という点です。学校の先生からも、学校での姿と家庭での姿、事業所での姿を共有していく事で、よりそれぞれの支援が生かされていくと思うので、お互いをまずは良く知っていくところから本当の意味での連携につなげていきたい、といったお話がありました。また、就学の際の引き継ぎに関しても、保護者の方が作成したサポートブックあることで共通理解が得られることもあるなど、学校現場でサポートブックが前向きに受け止められていることがわかりました。



事業所の数が横浜市で一番多い都筑区。本当に様々な個性を持った事業所が集まっています。今後もう言った相互理解の機会を持つことで、利用いただいているお子さんやご家族への支援の充実につなげていきたいと思えます。



※今年度は中野が児発・放デイ連絡会の幹事メンバーとして活動させていただきました。次年度も引き続き務めさせていただきます。活動で出張する機会も今年度同様出てくると思いますが、どうぞご理解と応援をいただければと思います。



中野